



キミトミライトたより

～11月号～

～ONE ROOF～

「大きなおうち」を受け継ぎながら、子どもたちも職員も地域の皆さんも、みんながひとつ屋根の下で笑い、ひとつになり、そして成長して、未来を創り出す力を育てていこうという思いを込めています。

社会福祉法人東京児童協会
目黒三田保育園キミトミライト
〒153-0062 東京都目黒区三田 1-11-26
TEL 03-6412-7181
令和4年11月1日発行



日中のぼかぼかとしたお日様がより温かく感じられる程の、朝晩の冷え込み。晩秋の気配が深まる頃となりました。体調に留意しながら秋から冬にかけての自然を楽しんでいきたいと思えます。

さて、今月は東京児童協会大切にしている事の中から、【大きなおうちの教育保育目標と方針】をお伝えいたします。

保育では、一人一人の発達状況をよく理解し、それぞれのペースに合わせてゆっくりと子どもたちに関わっていく事が大切です。子どもは一人一人みんな違います。子どもの個性づくりは保育者が引き出していくものでもあります。その為、現代社会の環境を踏まえ「望ましい子どもの姿」を教育保育目標として設定する必要があります。それは当法人が子どもの育みにおいて何を重視し、どのような課題を設定しているのかを保護者の皆様と共有する事に繋がっていきます。ゆえに教育保育目標は時代と共に変化していきます。あくまでも、現代社会を生き抜く力を育むという目的の一環として教育保育目標があるのです。

<おしらせ>

○ヒーローバス活動について

現在再開に向けて、リスクマネジメントを行っております。体制が整い次第再開いたしますので、今しばらくお待ちください。

○個人面談について

それぞれ日時が決定しておりますので、ご確認ください。有意義な時間となれば幸いです。よろしく願いいたします。

<おねがい>

○降園の際のお願い

降園後、園の外で待ち合わせや遊ぶ姿が見られません。道路に面しており危険な為、引き渡し後は子どもと手を繋ぎ、速やかにお帰りいただくようお願いいたします。

○上着についてのお願い

戸外へ出かける際の上着は思わぬ怪我の防止の為、**フードの付いていない**自分で着脱のしやすい物をご用意ください。

<11月の予定>

日	曜	内容	対象
5	土	運動会	乳児クラス
8	火	避難訓練	全園児
15	火	交通安全教室	幼児クラス
17	木	誕生会	11月誕生児
18	金	歯科検診	全園児

<12月の予定>

日	曜	内容	対象
13	火	避難訓練	全園児
15	木	誕生会	12月誕生児
23	金	クリスマス会	全園児

クラスだより



もうすっかり秋になり、散歩に出掛けるにはぴったりの陽気となりました。最近のうさぎ組の子どもたちは、保育者や友だちと手を繋いで歩く事を喜びながら散歩に出掛けています。靴下や靴を履く等の準備もとても意欲的です。「靴下一緒に履こうか」「ビリビリペったんだよ」等の保育者の声掛けで一生懸命しようとする姿が見られます。難しそうにする事もありますが、一緒に行い出来た時は嬉しそうな表情を浮かべ満足気な様子です。朝や帰りは忙しい時間帯ではありますが、保護者の方にもご協力いただき、子どもたちのやる気を応援していきたいです。

肌寒くなり、咳、鼻水等の風邪症状が見られるようになりました。引き続き健康状態を把握し元気に過ごせるように心掛けていきます。食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋等“〇〇の秋”を見つけて楽しい活動を行ってきたいと思います。

<今月のねらい>

- 手洗いの習慣を身に付け、季節の変わり目を快適に過ごせるようにする。
- 散歩や戸外遊びを通して秋の自然に触れて楽しむ。



幼児運動会では、花紙の虹の看板や、入場門の手形のディスプレイを制作して運動会を盛り上げました。またリハーサルを見学して開会式や閉会式の緊張感を体験し、友だちを応援する楽しさや喜びを味わいました。「かけっこ、したい」「あのポンポンきれい。わたしもほしい」等の感想が聞かれ、行事に参加する事で子どもたちの感性や社会性が育まれ成長している事を実感しました。

生活面では、①脱いだ着替えを自分で畳み袋に入る。②靴にしまう。③ロッカーに籠と靴をしまう事に取り組んでいます。子どもたちがしやすいようにズボンや洋服を広げる事や、裏返しになったズボンを表に戻す方法や上着を自分のハンガーにかけファスナーを閉じてラックに掛ける方法を保育者が傍について伝えています。自分で出来ると達成感に溢れた顔で「みて、できたよ！」と嬉しそうに見せに来て、自信に繋がっています。今後も『自分でやりたい。』という気持ちを大切に伸ばしていきたいと思えます。

<今月のねらい>

- 衣服の調節を行いながら、健康に過ごす。
- イメージや簡単なルールを共有し、集団で遊ぶ楽しさを知る。



運動会では、緊張しながらも堂々と競技に取り組む姿が見られました。かけっこや玉入れでは負けて気持ちを崩して泣いてしまう姿もありましたが回数を重ねる事に自分を律して挑戦する姿が見られました。ダンスでは、ポンポンを持つ喜びを感じ、位置を覚えようと諦めず、繰り返し練習に励んでいました。運動会後の自信に溢れ、活動的な子どもたちが更に楽しめるように簡単なルールのある集団遊びを取り入れていきたいです。

また、食事では、マナーを守って時間内に完食出来る子どもが多くなりました。会話の中で「このやさいたべたことあるよ」「おおきなおくちでたべられるよ」等と食への意欲が深まってきている為、食育の時間等を通し、身体の栄養素となる大切さ等、伝えていきたいです。

<今月のねらい>

- ・秋ならではの自然に触れ、色や匂いの移り変わりや、廃材を用いた制作物等の体験をする。
- ・友だちや年上児から刺激を受け、様々な事に挑戦しようとする。



先月は第1回の運動会を開催する事が出来、子どもたちの晴れ舞台を保護者の皆様に発表する事が出来ました。運動会とは？の部分から1つずつ伝えていき、競技の練習や“こころをひとつ”にして行う表現等、運動会を通して学びに繋げる事が出来ました。「うえにのるよ！」と相手の気持ちを思いながら声を掛け合ったり自分だけではなく同じグループの友だちの位置を「こっちにならぶよ」と伝えたりする様子が練習を重ねるごとに見られ、友だちを思いやる気持ちや同じ方向を向き取り組む大切さに気付く事が出来、今後も運動会で感じたものや学んだ事を次の発表会で友だちと一緒に表現する楽しさや喜びを感じられるように援助していきたいと思えます。

最近気温の寒暖差がより激しくなりました。散歩に行く際や園にいる際でも自ら衣類の着脱を行えるように衣服の準備をよろしくお願いいたします。

<今月のねらい>

- ・季節に応じた生活の仕方を知り、衣類の着脱等自ら出来る事はしようとする。
- ・自分の持ち物や園の玩具等身の回りの物を大切に扱う。



心に残る思い出となった運動会、たくさんの温かい声援をありがとうございました。当日は全員揃って参加出来る事を喜び、友だち同士で抱き合う姿も見られました。「がんばれ」と友だちを励まし応援する姿、最後まで諦めない姿、友だちと力を合わせる姿等、運動会の取り組みを通して様々な成長が感じられ、友だちと同じ目的に向かって取り組む大切さや達成感を経験出来ました。金メダルを貰った時の嬉しそうな笑顔が鮮明に思い出されます。

運動会でつけた自信を今後の行事や活動の場で発揮してくれる事を期待しています)

<今月のねらい>

- ・友だちとの繋がりを深め、安心して自己を発揮できるようにする。
- ・秋から冬への移り変わりに気付き、木の実や葉等、自然物を遊びに取り入れようとする。

保健より

インフルエンザやノロウイルスなど冬に多い感染症が流行る季節がやってきました。予防接種をしたからと安心せず手洗いうがいを規則正しい生活を送るよう心掛け、感染予防をしましょう。

11月8日はいい歯の日

自分で歯を磨く子もいると思います。座って磨き、虫歯予防の為に必ず仕上げ磨きをしましょう。

11月12日は皮膚の日

空気の乾く季節です。お風呂上りに保湿剤を塗るなどして肌トラブルを防ぎましょう。

11月9日は換気の日

いい空気と読ませる事から換気の日と言われています。暖房器具による一酸化炭素中毒予防、コロナウイルスやインフルエンザの感染予防の為、顔に風邪を感じる程度の換気を心がけましょう。また、換気により湿度も下がります。湿度にご注意ください。

咳

- 室温 20℃前後、湿度は 50~60% くらいにしましょう。
- 睡眠時クッションなどを使って上半身を高くしましょう。
- 野菜スープや麦茶を少量ずつ回数 ずつ多く与えましょう。
(刺激になるので柑橘系や冷たい飲み物は避ける)

熱

- 少量の水分を頻回に摂取しましょう。
- 悪寒を感じている時は暖かく、手足が温かい時は薄着し、汗をかいたら着替えましょう。
- 食欲があれば、のど越しがよく消化の良い物を食べさせましょう。

嘔吐

- 嘔吐物が気道に詰まって、窒息しないよう子どもの頭と体を横に向けて寝かせましょう。
- 口の周囲をきれいにし、吐物内容を確認しましょう。

便

定期的に排便できるように規則正しい生活リズムを心がけ、排便の際はうんちの色やにおいの変化に注意しましょう。

- 健康なうんち (バナナうんち)
黄色がかった茶色
においが少ないうんち
- 便秘ぎみのうんち (コロコロうんち)
水分や野菜不足、運動不足
- 体調不良のうんち (水っぽいうんち)
食べ過ぎ、冷たい物の飲みすぎ
- 朝ごはんはしっかり食べましょう。
- 野菜で食物繊維をとりましょう。

下痢

子どもは胃腸が未熟のため下痢を起こしやすいです。ノロウイルスやロタウイルスの場合、感染予防のため迅速に処理しましょう。

- 消化の良い食事をとりましょう。
- 便の状態を確認し受診する際に説明できるようにしましょう。

鼻水

- 上手にかめない子はティッシュでこまめに拭いてあげましょう。
- 鼻吸引器などを使って吸ってあげましょう。
- 鼻が詰まっている時は水分をこまめにとり、部屋の湿度を調節しましょう。